



平成 24 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 小糸製作所  
代 表 者 名 取締役社長 大嶽昌宏  
(コード番号 7 2 7 6 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取締役総務部長 井上 敦  
(TEL 0 3 - 3 4 4 3 - 7 1 1 1)

## 特別損失計上、繰延税金資産取崩し及び業績予想修正に関するお知らせ

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 10 月 27 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期業績予想値(連結・個別)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期 第 3 四半期(平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日) 特別損失の計上について

##### (1) 投資有価証券評価損

当社保有の投資有価証券において、昨今の株安、市況の悪化等により、投資有価証券評価損 10 億円を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 関係会社出資金評価損

平成 23 年 12 月末における海外子会社の財政状態等を勘案し、関係会社出資金評価損 66 億円を特別損失に計上いたしました。

なお、連結上は消去対象のため、連結業績に与える影響はありません。

#### 2. 繰延税金資産の取崩しについて

平成 23 年 12 月 2 日に公布された法人税率引下げに関連する法律(「経済社会の構造変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」)に基づき、平成 24 年 4 月 1 日以降に適用される法人税率が変更されることとなりました。これに伴い繰延税金資産の取崩しを行い、連結 20 億円、個別 18 億円を法人税等調整額に計上いたしました。

#### 3. 平成 24 年 3 月期 通期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) 業績予想の修正について

##### (1) 修正の内容

##### － 1. 連結業績

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 428,000	百万円 33,000	百万円 32,000	百万円 15,000	円 銭 93.34
今回予想(B)	428,000	32,000	30,500	14,500	90.23
増減額(B-A)	—	△1,000	△1,500	△500	—
増減率(%)	—	△3.0	△4.7	△3.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	428,977	37,434	34,319	10,012	62.30

－ 2. 個別業績

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 215,000	百万円 15,000	百万円 22,000	百万円 14,000	円 銭 87.12
今回予想(B)	217,000	16,000	23,000	8,000	49.78
増減額(B-A)	2,000	1,000	1,000	△6,000	—
増減率(%)	0.9	6.7	4.5	△42.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	215,663	15,836	22,085	5,076	31.59

(2) 業績予想の修正理由

東日本大震災の影響による日本車の世界的減産に対しましては、復旧活動により挽回生産がなされ、生産は回復傾向にありましたが、平成23年10月に発生いたしましたタイ洪水の影響により、再び日本車の減産が余儀なくされ、第4四半期における増産を見込むものの、売上高は前回発表予想に対し横ばいの見通しであります。

利益につきましては、設備投資の抑制、原価低減諸施策等 合理化を強力に推進してはおりますが、短期間における自動車の減産・増産の繰り返しによる固定費負担増により収益が悪化しており、加えて海外子会社の新工場稼働に伴う費用負担増もあり、営業利益・経常利益は減益となる見通しです。当期純利益におきましては、特別損失及び繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額を計上いたしましたが、税効果会計対象外項目の調整等により、若干の減益にとどまる予想です。

なお個別業績につきましては、第4四半期における自動車の挽回生産を見込み、前回発表予想に対し売上高は増収、営業利益、経常利益は増益となる予想です。

当期純利益につきましては、特別損失を計上いたしましたことから、減益の見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上